

## 平成15年度・第5回技術委員会議事録

開催日時	平成15年9月9日(火) 午後5時00分から午後7時00分		
場所	京情協事務所		
議題	1. 身障者のパソコン・リテラシーに関して 2. セミナー開催について 3. SE研究会メンバーでの懇談会及び今後の研究会に関して		
出席者	委員長	島津エス・ディー(株)	山本 孝
	副委員長	(株)京信システムサービス	村路 秀明
	委員	京都電子計算(株)	植田 弘毅
	委員	ウエダコンピュータシステム(株)	武部 裕彦
	委員	京都コンピュータ学院	植田 浩司
	委員	(株)日立製作所京都支店	清山 光彦
	委員	中信コンピュータアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘
	(欠席)委員	エイジシステム(株)	谷岡 伸昭
	(欠席)委員	京都科学技術専門学校	林 正幸
	(欠席)委員	アステック(株)	安達 貞雄
	(欠席)委員	ムラテック情報システム(株)	三田 健二
	(欠席)委員	エスピーメディアテック(株)	宇山 明彦
	事務局長	(株)京信システムサービス	須磨 光

## 議 事

- 身障者のパソコン・リテラシーに関して  
委員長より前回までの検討経過の総括。  
(1) 今までにかなりのエネルギーを投下していることでもあり、その実態調査成果を小冊子としてまとめる。これを基に下記の研究および施策に繋げていく。  
(2) 身障者団体連合会との意見交換。  
(3) 障害者施設における取り組み実態の見聞や意見聴取。  
(4) 課題に対し意欲を示されている施設・団体を対象に事例研究を行い、施策を提言する。
- セミナー開催について  
(1) 情報化月間オープンセミナーとして、10月28日に「凸版印刷(株)のRFタグの取り組み」をテーマに開催することを決定した。  
(2) 情報化推進関連セミナーテーマについて検討。  
委員長より「情報セキュリティマネジメントシステム(I SMS)適合性評価制度」をテーマにした講演の提案があった。  
啓発などの観点から取組んでI SMSに結び付けるなどの一工夫がないと、集客力に乏しい可能性があることから、集客力のある情報漏洩体験等のテーマと合わせて12月か2月頃に実施する方向で検討することとした。
- SE研究会メンバーでの懇談会及び今後の研究会に関して  
武部委員より状況報告。  
(1) 前回アンケート結果ではほとんどが昨年研究テーマの実現に向けたスタートがきれていない状態。現状では発表会を行うことは難しい。10月までに昨年度メンバーで会合を持ちたい。

- ( 2 ) 研究会開催時期( 1 5 年 1 1 月 ~ 1 6 年 2 月、 4 回程度 ) を考えるとテーマ決定を急ぐ必要がある。
- ( 3 ) 意見交換、懇談の場を提供し、各企業の部長クラスの方々に意見交換を通じて業界を取り巻く諸問題について認識を新たにしていただくことのほうが会員企業に与えるインパクトが大きい。
- ( 4 ) 意見交換、懇談の内容をレポートとして公表することで、活動のアピールにもなり、会員の関心も高まる

#### 4 . 技術委員会の次回開催時期

次回は、 1 0 月 7 日午後 5 時に、京情協事務所で開催の予定。

以上